

大会運営上の確認事項

大会総務委員長

- 1 参加者は、チームスタッフ（監督1名、コーチ1名、マネージャー1名）、選手12名以内、引率の保護者12名以内とする。
 - 2 参加者全員が健康チェックシートと利用者名簿を提出する。
 - 3 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求める。
 - ・ 体調がよくない場合
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・ 過去14日間に入国制限／観察期間が必要な国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
 - 4 参加者の検温は各チームの責任において行う。
 - 5 入場は1チームごとに行う。各県ごとに係員の誘導に従って入館し、指定された座席に移動する。
 - 6 履物は各チームで管理してビニール袋等に入れて、自分たちの席に持っていく。
 - 7 開閉会式と代表者会、表彰式は行わない。全チーム受付後、Dコートにおいて諸連絡を行なうので、アナウンスに従い代表者は集合する。
 - 8 入賞したチームへの賞状等の授与を該当の試合終了後に本部前で行う。
 - 9 マスクを持参し、移動・競技を行っていないとき・ベンチにいるとき・審判・受付・着替え・応援などでは必ず着用する。（フェイスガード不可）
 - 10 参加者は、他の参加者・主催者・スタッフとの距離（最低1m）を確保する。
 - 11 館内のロビーや通路でのウォーミングアップやボールの使用は禁止する。また、通行の妨げになるように集合したり、待機したりしないようにする。
 - 12 手指消毒剤を各チームで持参する。
 - 13 手洗い・アルコール等による手指消毒をこまめに行う。
 - 14 手洗い後に使用するタオルを各自で持参する。
 - 15 食事中は会話を控え、向かい合わないようにする。
 - 16 ごみは、各自、各チームで持ち帰る。（帰るときは、座席周辺のごみや、飲料水等での汚れがないかの確認をする。）
 - 17 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者へ報告する。
- ※ 新型コロナウイルス感染症対策は、日本バレーボール協会 JVA ガイドライン（2021.03.05 更新版）と令和3年度AVAガイドラインに沿って作成しています。